

だれでも 安心して暮らせる 福祉の村づくり



山江社協だより

社会福祉法人 山江村社会福祉協議会 <山江居宅介護支援事業所>
<山江指定訪問介護事業所>

だれでも 安心して暮らせる 福祉の村づくり



災害時の相互応援体制の確立!

球磨郡社協災害時相互応援協定の締結 2 ~ 3

義援金報告 4

見守りネットワーク通信 5

共同募金会山江村分会 6 ~ 7

男性料理教室 8

お知らせ・報告 9

皆で生き生き！脳トレ体操など 10

もくじ

2011年
秋号

災害時の連携強化！

～球磨郡社協災害時相互応援協定を結びました～

平成23年9月11日（日）、須恵文化ホールにて、球磨・人吉の社会福祉協議会が手を取り合って、災害時の相互応援協定を締結しました。

近年、頻発に災害が日本各地で発生しており、甚大な被害をもたらしています。その中で、復興支援の大きな担い手として、ボランティアの存在が大きく取り上げられています。しかし、実際に災害ボランティアセンターを運営する社会福祉協議会のスタッフ不足が懸念されておりました。そこで、まず球磨人吉間で災害が起きた際には、人吉球磨の社協同士が助け合うことが必須だということで、社協同士の職員がスムーズに派遣出来るように、相互応援協定を結びました。

また、同日の午前中には災害ボランティアセンター設置訓練や記念講演も開催されました。

この協定をきっかけに、今後は人吉球磨の管内で定期的な訓練等を実施していくことも決定していますので、講演会や訓練の際にはぜひご協力いただきますようお願いします。

非常時のために防災用品、あなたはいくつ準備していますか？

3月11日の東日本大震災以降、防災グッズや非常持ち出し品など、色々な商品が出ていますが、皆さんは準備されたものがありますか？品揃えは様々ですが、色々なところから発行されている「防災用品一覧」を参考に、自分の家にあった「防災用品」を準備するようにしましょう。特別なものはいません。災害が起きた後、自分たちにとって必要最低限の生活ができるように考えましょう。携帯電話や携帯用簡易トイレ、情報を得るための携帯用ラジオなど、共通の防災用品を基に、今の自分の家にあった防災用品を揃えるようにしましょう。また、準備している人も定期的に点検するなどしましょう。



お互い様の心が生んだボランティアの心を学ぶ

協定を結んだ後、記念講演として、二人の方の講演が行われました。まず、県ボランティアセンター所長の江口氏から、東日本大震災支援活動報告がありました。

その後は島原ボランティア協議会会長の旭芳郎氏に「自分たちのまちは、自分たちで守る～お互いさまの輪～」と題して講演していただきました。

お二人とも実際に被災地に出向かれ、色々なボランティア活動を実施されており、被災地の現状や支援の在り方等をお話いただき、大変実のある講演会でした。



ご講演中の旭氏

迅速な対応を目指して設置訓練

午前中に実施された災害ボランティアセンター設置訓練では、今回、協定を結ぶにあたり、共通の災害ボランティアセンターマニュアルを作成し、そのマニュアルを基に実施しました。今回は、あさぎり町の一部の地域が被災したという設定で、より具体的に訓練を行いました。より具体的に実施することで、そこから多くの課題も分かり、実のある訓練となりました。

当日は、各市町村のボランティアの方々にも協力していただきながらの実施となりました。山江村からも、山江村ボラ連より、6名の方々に協力をしていただきました。ありがとうございました。



災害時のボランティア活動を体験！

同会場では、地元の高校生による足湯体験や地域奉仕団（地域婦人会）による炊き出し訓練も実施されました。

足湯体験では、地元の高校生と設置訓練に参加していただいたボランティアの方々が中心となって体験していただきました。

山江村からも5名の婦人会の方々が炊き出し訓練に参加していただきました。ありがとうございました。



多くの義援金をいただきました

今年は東日本大震災をはじめ、多くの災害が頻発しております。

山江村社会福祉協議会でも、震災の発生後多くの方から義援金をお寄せいただきました。また、村内の商店様などにご協力いただき、募金箱の設置をさせていただきました。様々な方々のご協力をいただき、10月30日現在で下記の金額を熊本県共同募金会及び日赤熊本県支部に送ることが出来ました。義援金の受付はまだまだ行っていますので、皆さまの温かいご支援を宜しくお願ひいたします。

**送金額合計 226,194円
(10月30日送金分まで)**

《店舗据付募金》

- ・JA人吉支所山江店
- ・稻留商店 ・山江村物産館山田店
- ・増木商店 ・山江温泉ほたる
- ・藤田商店 ・原先商店
- ・社協内据付募金箱

《寄付者名*（順不同、敬称略）》

- ・13区下の段、井出の口地区
「お花見会」参加者
- ・生き生きデイサービス参加者
- ・前田 紀子
- ・梅本 春俊
- ・山江村民生委員児童委員協議会
- ・山江村社会福祉協議会職員一同
- ・万江みどり

* 山江村社会福祉協議会に直接お寄せいただいた方々のみ掲載させていただいている。この他にも多くの方々より社協内及び村内設置の募金箱にご寄付いただいています。

（平成23年11月15日現在）

寄付金をお寄せいただきました。

先日、地元の歌手、万江みどりさんの30周年記念リサイタルチャリティーコンサートが、10月7日にカルチャーパレスで開催されました。その中で、万江みどりさんより、横谷巡村長に、チケットの売上金の中から、東日本大震災の義援金寄付がありました。その後、横谷村長より、当協議会に義援金をお寄せいただきましたので、10月13日（木）に日本赤十字社熊本県支部へ送金させていただきました。いただきました義援金は、日本赤十字社を通じて、被災地の復興支援に役立てられます。本当にありがとうございました。



第5回

見守りネットワーク通信

今年も、まだ立ち上がっていないうちに、見守りの輪を広げるために、立ち上げの支援を展開中です。

地域の皆さんとともに、その地域にあった見守り活動を展開していきたいと考えておりますので、皆さまのご協力を、何卒よろしくお願いいたします。

★第1区、第11区が立ち上りました★

今年度も立ち上がっていないうちに、見守り活動を順次支援していきます。

11区では、7月16日に班長が協力員になることで合意、1区も11月に協力員への委嘱状交付を行い、両地区とも立ち上りました。

3、4区においても関係者会議や住民説明会を実施し、立ち上げのための話し合いを実施しております。

お元気ボタンの利用地区も現在2地区（1地区は部分運用）にて実施しております。

今後とも立ち上げの支援及び活動支援を各地区にて行っていきますので、地域の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

第1区、第11区では、協力員の方々に委嘱状の交付しました。

また、協力員になられた方々には、見守り活動のための用具をお渡して、活動時にお役立ていただいている。



第3区での住民説明会では、多くの方々に社協の事業内容と見守りネットワークの説明を聞いていただき、立ち上げることの了承をいただきました。

アシ! 球磨弁クイズ!

3択です! 問1 しゃんもで

- ①初詣 ②しゃもじを使って ③ぜひとも

私たちが普段話している「球磨弁」。知っているようでは、実は知らないという球磨弁も多いのではないでしょうか？

今回も球磨弁クイズを作成しましたので、皆さんもチャレンジしてみてください。

若い世代の方には、知らないという方も多いと思いますので、この機会に覚えて日常生活にも取り入れてみませんか？

…答えは次のページです。

★共同募金会山江村分会★

今年も10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まっております。

皆さまからいただきました募金は、村内外の地域福祉の推進をはじめ、東日本大震災などの災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立っています。

活動期間は12月31日までとなっており、12月には歳末助け合い運動を実施予定です。引き続き、皆様の温かいご支援を宜しくお願いします。



今年度目標額

一般募金 430,000円
歳末募金 300,000円

**募金実績額
(11月15日現在)**

合計 616,731円

《内訳》 戸別募金 518,800円
職域・その他募金 97,931円

共同募金に関するお問い合わせ先は…

《共同募金会 山江村分会(山江村社会福祉協議会内)}
電話:28-3556・24-1508

《中央共同募金会》 ホームページ:www.akaihane.or.jp

球磨弁クイズ!

問2 ひったまがる

- ①ヒットエンドラン ②球が転がる ③とても驚く

問1の答え…③ぜひとも

【使用例】
しゃんもでそぎやせんちゃよか。
(ぜひともそうしなくていい。)

《新たな募金の形をご紹介します!》

災害ボランティア・NPO活動



サポート募金

《サポート募金額》

2,967,307,576円
(11月10日現在)

《東日本大震災被災者への義援金額》

37,692,977,386円
(11月10日現在)

支える人を支える募金、できました!

被災者のために活動するボランティアグループやNPOへの支援金「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」ができました。東日本大震災は、かつてない長い支援活動が必要となります。

そこで、大きな力となるのは、被災地で活動をつづけるボランティア・NPOの人たち。被災者に寄り添い、協力し合い、復旧・復興に向けて継続的に支えていくためには、支える人を支える募金が必要です。目標額は30億円です。災害ボランティア・NPO活動サポート募金に、何とぞご協力をお願いいたします。

なお、募金の受付期間は、平成25年3月31日までとなります。

団体の助成等については、ホームページをご覧いただかずか、山江村分会までお問い合わせください。

また、義援金の受付も、山江村分会をはじめ、郵便局等金融機関においても引き続き行っていますので、何卒宜しくお願いします。受付期間は、平成24年3月31日までです。

ふるさとサポート募金(通称:ふるサポ募金)ができるようになりました!

「ふるサポ」は、応援する都道府県を選べる赤い羽根共同募金です。

生まれた町、育った町、愛する町。人には大切なふるさとがあります。

「ふるサポ」は、あなたのふるさとに寄付ができるしくみです。

募金は、ふるさとで暮らす子どもたち、お年寄り、障害のある方、そして地域のNPOやボランティア活動の支援に役立てられます。

ふるさとが良くなるとこの国はもっと良くなる。

あなたのふるさとを、ぜひ応援してください。



球磨弁クイズ!

問3 いっしゅれる

問3 いっしゅれる

①しぶむ ②一緒にする ③一周リレー

問2の答え…③とても驚く

【使用例】
おらひったまがったばい。
(私はとても驚いた。)

男性料理教室開催します

山田地区 (農村環境改善センター)	万江地区 (自然休養村管理センター)	テーマ
第3回 H23.12月2日(金)	12月7日(水)	インスタント食品を簡単アレンジ!
第4回 H24.2月3日(金)	2月1日(水)	希望メニュー♪

*時間は9時30分から13時30分です。
*万江地区開催日が12月14日→7日に変更になりました!
*途中からの参加もできます。気軽にご参加ください。

対象
山江村在住の成人男性
(各回20名程度)

内容
調理実習と
栄養士さんのお話

準備物
参加費
[一人200円]

男性料理教室リポート

平成23年9月

平成23年度の第2回目を開催いたしました。

【期日】万江地区：9月14日(水)
山田地区：9月16日(金)

【テーマ】秋の味覚を楽しもう♪

【メニュー】栗ご飯、秋刀魚の塩焼(フライパン使用)、きのこたっぷりサラダ、とろろ昆布汁、お月見団子



↓山田地区



↑万江地区

今回は、秋の味覚をということで、「簡単で美味しい」をモットーに開催しました。栗の時期で大変忙しい中にも関わらず、山田・万江地区併せて16名の参加がありました。今回はクッキングシートを活用したフライパンでの焼き魚や、豆腐を入れた白玉団子、梅入りとろろ昆布汁など、変わった調理方法や味付けがとても好評でした。中でもクッキングシートは、煙あまり出ず、キレイに焼けて、後片付けが簡単ということで、「こちらよかな~」「どこにいけばあっどか」と関心を持たれていました。

球磨弁クイズ!

問5 きゃーさむる

- ①きや～寒い♡ ②冷めてしまう ③とても寒い

問3の答え…①しぶむ

【使用例】

こんポールは、いっしゅれてしまた。
(このポールは、しぶんでしまった。)

★お知らせ・ご報告コーナー★

★福祉講演会を開催します★

心配ごと・無料法律相談会

受付時間:午後1時～午後4時

(予約不要ですが、予約があれば優先)

借金問題、相続、土地家屋などの日常生活に関する心配ごとについて、一人で悩まず、ご相談ください。

臨床心理士による「こころの健康相談」もあります。

人吉市	12月1日(木)	人吉市消費生活センター	人吉市消費生活センター 0966-22-2111
湯前町	12月22日(木)	湯前町保健センター	湯前町保健センター 0966-43-4112
あさぎり町	1月24日(火)	ポップ一館 (あさぎり町商工コミュニティセンター)	あさぎり町商工観光課 0966-49-9211
多良木町	2月21日(火)	多良木町多目的研修センター	多良木町消費者相談窓口 0966-42-1268
人吉市	3月1日(木)	人吉市消費生活センター	人吉市消費生活センター 0966-22-2111

主催:人吉・球磨生活支援ネットワーク

(「人吉・球磨生活支援ネットワーク」は、人吉球磨地域の自治体と社会福祉協議会の相談担当者の連絡会議です)

協力団体:熊本県弁護士会・熊本県司法書士会
九州財務局・熊本県

相談会以外の日の相談窓口はこちら↓

■人吉市消費生活センター 電話:22-2111
■多良木町 消費者相談窓口 電話:42-1268

家族の新しい思い出がまた一つ

8月20日(土)毎年恒例の、一人親家庭の方々を対象とした「親と子のつどい」を開催しました。

今年は、12組の参加があり、鹿児島市方面へと出発しました。中央駅では、大観覧車へ乗り街並みを一望しました。また、昼食後は、かごしま水族館へと移動し、イルカショーを始め、館内の水槽で泳ぐ魚とふれあい、楽しい1日を過ごすことができました。



329.2kgの善意を寄贈!

9月2日(金)、ジャスコ錦店様に皆様からお寄せいただいた
392.2kg(ボリオワクチン約82人分)のペットボトルフタを贈呈いたしました。



また、山田小学校の皆さまからの**137kg分**についても、社協が代理で寄贈し、ジャスコ錦店様からの感謝状を山田小学校にお届けしました。

ご支援くださる地域の方々も日に日に増えています。今後とも皆様の温かいご協力をお願いいたします。

寄贈総合計:1080.9kg
(ワクチン233.6人分)

皆で生き生き！脳トレ体操！VOL.7

人間の脳は、年齢とともに日々老化していくといわれています。運動をしないと筋肉が衰えるように、脳を使わないと脳の働きも衰えていきます。

毎日、少しづつでも読み書き・計算をすることで、脳の老化を防止し、脳の健康を保つことができます。

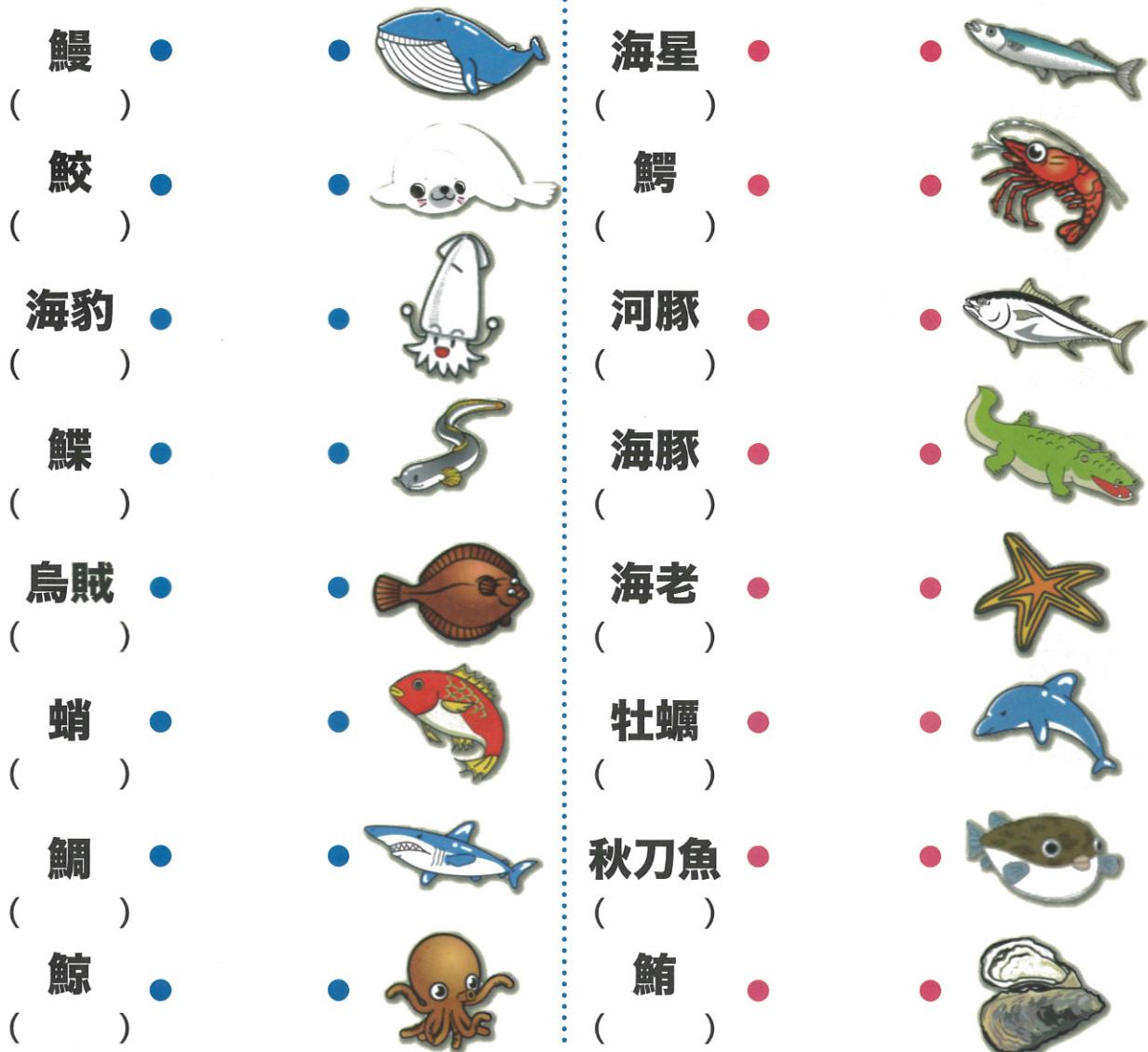
今日は、漢字の読み方クイズ（川と海の生き物偏）を紹介いたします。漢字と絵を線でつないで、()に読み方を書いて下さい☆絵を見ずに全部読めたら素晴らしいですね！

発行日／平成23年11月30日

発行／山江村社会福祉協議会
印刷／(有)町田印刷

〒868-0092

熊本県球磨郡山江村大字山田甲一三七三番地の一



◎お詫びと訂正◎

前号（2011年夏号）において、下記の記載事項に誤りがありました。

訂正してお詫び申し上げます。

★P.11 単位老人クラブの女性部長名に誤りがありました。

誤 岩田 銀子 → 正 中川 シツ子

★P.14 クロスワードの横のキーの番号が抜けていました
左から3番目で上から2番目（番号6の下）が番号7となります。

